

ホシデン株式会社

2024年3月期 第2四半期 決算説明会

2023年 11月16日10:30開催

2023年度第2四半期決算概要

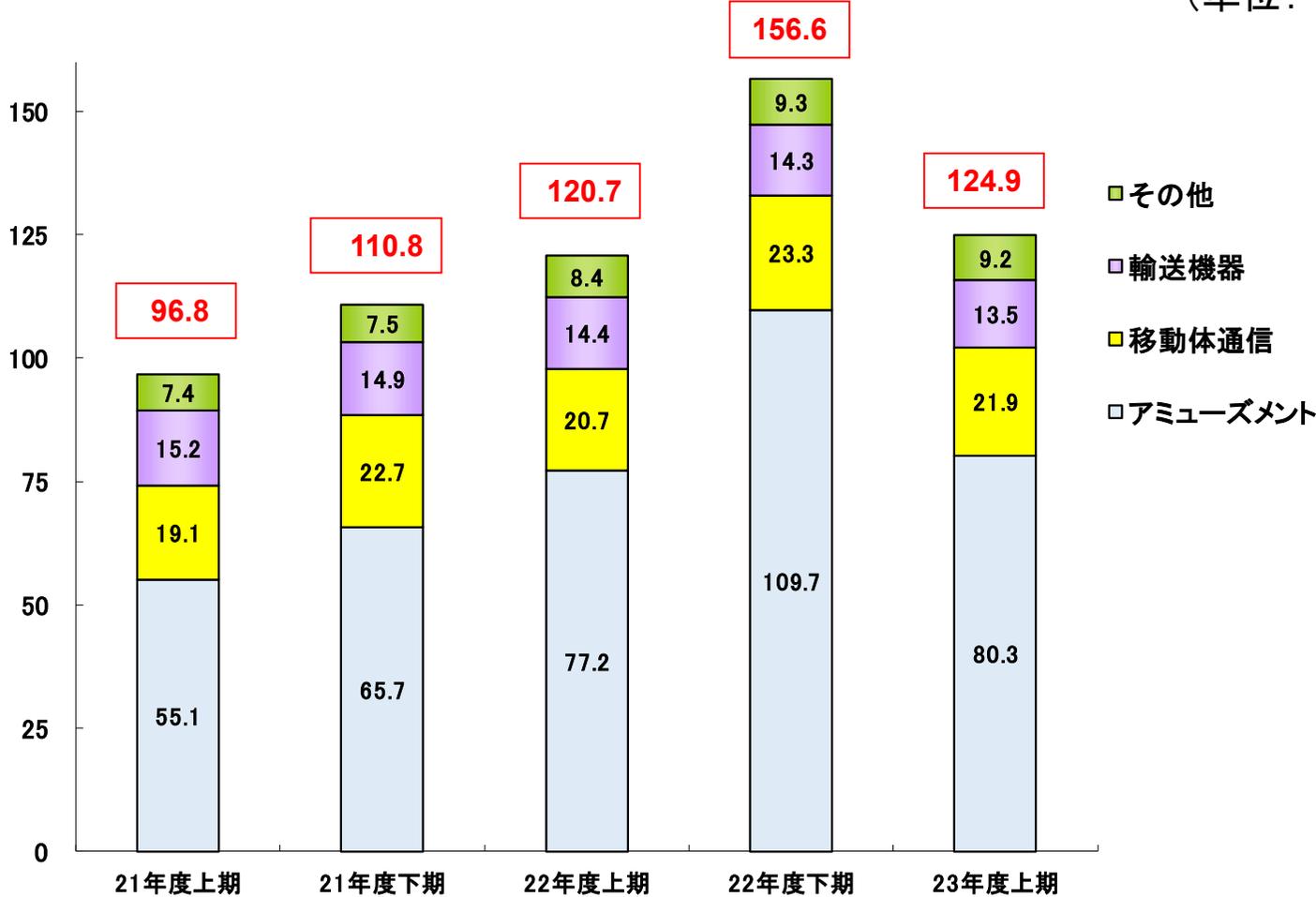
(単位:百万円)

	2022年度上期	2023年度上期	伸び率
売上高	120,666	124,909	3.5%
営業利益	10,147	6,467	△36.3%
経常利益 (うち為替)	16,070 (5,565)	11,017 (4,113)	△31.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	10,941	7,315	△33.1%
純資産	129,094	131,566	1.9%

2023年度第2四半期 使用機器別売上高



(単位:十億円)



損益計算書及び包括利益計算書 概要

(単位:百万円)

	2022年度上期	2023年度上期	増減	2023年度 通期予想
売上高	120,666	124,909	4,243	219,000
売上原価	105,490	113,607	8,117	199,000
販売費及び一般管理費	5,028	4,835	△193	10,000
営業利益	10,147	6,467	△3,680	10,000
営業外収支	5,923	4,550	△1,373	1,000
経常利益	16,070	11,017	△5,053	11,000
特別利益	94	3	△91	10
特別損失	226	10	△216	10
税引前当期純利益	15,938	11,010	△4,928	11,000
法人税 他	4,997	3,695	△1,302	2,500
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,941	7,315	△3,626	8,500
包括利益	12,553	10,157	△2,396	-

貸借対照表 概要

(単位:百万円)

	2023年3月末	2023年9月末	増減
資産			
流動資産	151,878	151,063	△815
有形固定資産	17,495	17,675	180
無形固定資産、投資その他資産 等	10,619	11,359	740
資産合計	179,993	180,098	105
負債			
流動負債	37,919	32,778	△5,141
固定負債	15,319	15,752	433
純資産合計	126,753	131,566	4,813
負債及び純資産合計	179,993	180,098	105

キャッシュフロー計算書概要

(単位:百万円)

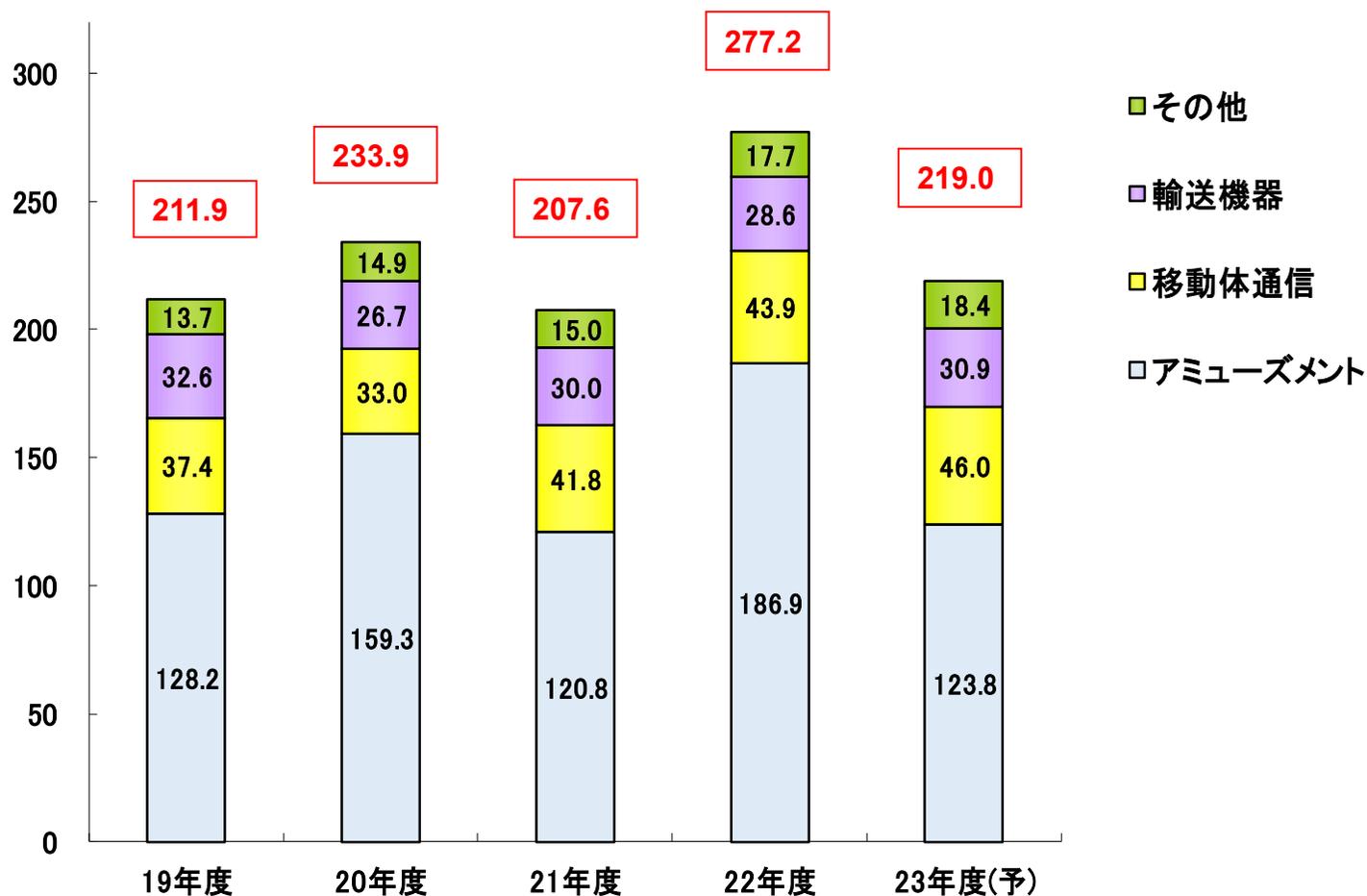
	2022年度上期	2023年度上期	2022年度通期
営業活動によるキャッシュフロー	19,519	5,657	20,765
税金等調整前四半期純利益	15,938	11,010	18,527
減価償却費	1,607	1,482	3,385
売上債権、仕入債務、棚卸資産の増減	6,258	△3,213	3,720
その他	△4,283	△3,622	△4,867
投資活動によるキャッシュフロー	△1,553	△1,147	△9,852
有形固定資産の取得による支出	△1,510	△867	△2,818
その他	△44	△279	△7,034
財務活動によるキャッシュフロー	△3,085	△6,610	△7,437
自己株式取得による支出	△0	△2,816	△3,000
配当金の支払額	△3,022	△2,557	△4,287
その他	△62	△1,236	△150
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,040	272	62
現金及び現金同等物の増減	15,922	△1,827	3,538
現金及び現金同等物の期末残高	78,401	64,189	66,017

2023年度上期総括

全体	<ul style="list-style-type: none">・ 全体としては前年上期比で、売上3.5%増、営業利益36.3%減・ 売上は輸送機器向け以外で伸長・ 営業利益は前年上期101億円、今上期65億円のうち、円安による利益押し上げ効果を除いた実力値は共に50億円程度
アミューズメント	<ul style="list-style-type: none">・ 今期はQ2で売上を伸ばし前年上期比4%の増加。
移動体通信	<ul style="list-style-type: none">・ 主力顧客向けの販売が堅調であり、売上は前年上期比6%の増加。
輸送機器	<ul style="list-style-type: none">・ 音響部品セグメント売上は前年上期比12%増加。機構部品セグメントは一部の自動車メーカーの生産が回復せず2%減少。表示部品セグメントは主要顧客向けタッチパネル販売が大幅減少。輸送機器全体の売上は前年上期比6%の減少。
その他	<ul style="list-style-type: none">・ オーディオ用機器に使用するマイクは継続して販売増加。医療、健康関連、空調関連等の販売は微増。その他全体の売上は前年上期比9%の増加。

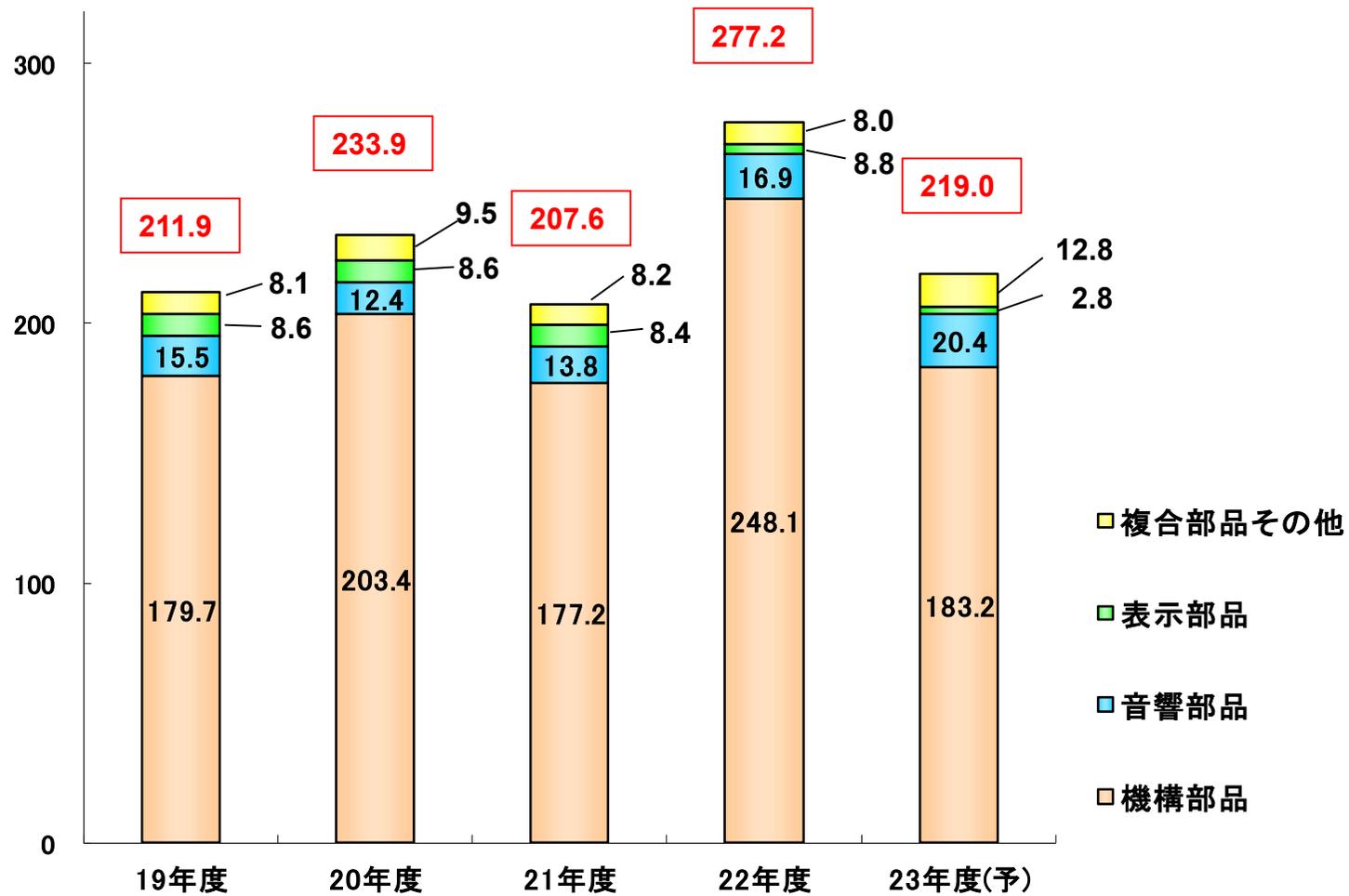
2023年度通期予想：使用機器別売上高

(単位:十億円)



2023年度通期予想 : 部門別売上高

(単位:十億円)



2023年度通期予想のポイント

<p>売上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体としてはアミューズメント販売の減少により前年比21%減を想定。 <ul style="list-style-type: none"> アミューズメント 下期の中で需要が減少すると見込んでおり、下期は上期比46%減、通期は前年比34%減を想定。 移動体通信 前年比5%増を想定。 輸送機器 表示部品(タッチパネル)の主要顧客向け販売終了の影響があるものの、機構、音響部品の販売増加を見込み前年比8%増を想定。 その他 オーディオ用機器に使用するマイクの販売増加により、前年比4%増を想定。
<p>利益</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業利益は前年比37%減、経常利益は前年比42%減を想定。 ・ 前年度は円安による利益押し上げ効果が大きかった。 (為替の影響を除いた営業利益ベースは、前期実績100億円、当期85億円と見込む。経常利益ベースは、前期実績107億円、当期95億円と見込む。) ・ 為替レートの想定は従来どおり1米ドル134円

追加情報

(単位:百万円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 予想
設備投資額	5,985	3,476	4,179	2,038	(上期実績1,045) 4,200
減価償却費	3,213	3,136	3,186	3,385	(上期実績1,482) 3,600
研究開発費	2,371	2,410	2,187	2,020	(上期実績 979) 2,500

(トピック) カーボンニュートラルに関する取組

CO2削減目標

- ・中期目標：2025年度末までに原単位で2013年度比20%削減。
- ・長期目標：2030年度末までに2013年度基準で46%程度の削減に挑戦する。

太陽光パネル設置によるCO2削減取組み

拠点	年間CO2削減量	CO2削減率 22年度実績ベースでの予測	稼働時期
ホシデン和歌山(株)	124トン	25.2%	2022年10月
ホシデン九州(株)	187トン	17.4%	2023年2月
ホシデンベソン(英国)	15トン	20.2%	2023年4月(第一期) 2023年9月(第二期)



ホシデン和歌山(株)



ホシデン九州(株)



ホシデンベソン 第一期(英国)

2014年4月より本社屋上でソーラーパネル稼働

事務所・生産棟照明のLED化、再生可能エネルギーを使用した電力の購入、等にも取組中

CDP (Carbon Disclosure Project) スコア

2023年度はBマイナス以上を目指す

(トピック) 使用機器別売上高の「その他向け」変遷 HOSIDEN

(単位:十億円)

